

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター
実施機関名： 株式会社サスネット

25-22-12-104-003

D. データ活用		104 ピボットテーブルを活用したデータ分析
	表計算ソフト活用	

コースのねらい	表計算ソフトのピボットテーブル機能を活用し、効率よく大量のデータを集計し、様々な視点からデータの分析を行うための手法を習得する。
---------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程			
					月 日	時刻		
	1	■ 多角的データ分析	(1) ピボットテーブルの基礎 データベースの基礎とピボットテーブルの基礎について ピボットテーブルに元にするデータベース表の作成方法やコツを 学びます。	0.5	令和7年 8月5日(火)	9:30～16:30 昼休憩 12:00～13:00		
			(2) ピボットテーブルの作成 ピボットテーブルの操作、実際にピボットテーブルの作成手順や 集計結果の見方について学びます。	0.5				
			(3) 集計の変更やグループ化 数値の表示変更や、集計方法を変更したり、データをグループ化 したりすることで単純な集計だけでなく、多角的に分析する方法を 学びます。 また関数を利用してピボットテーブルの集計結果を他のセルに表 示させる方法を学びます。	1.5				
	2	■ ピボットグラフによるデータの 見える化	(1) ピボットグラフの作成 ピボットテーブルからピボットグラフを作成します。様々な種類の グラフを使ったデータの可視化を行います。	0.5				
	3	■ 複数テーブルの分析	(1) 集計対象を絞り込む スライサーやタイムラインの機能を利用し、必要なデータを絞り込 み分析する方法を学びます。スライサーに複数のピボットテーブ ルを連系させ分析する方法を学びます。	1.0				
			(2) リレーションシップの設定 「商品」「売上」「顧客」「取引先」など複数の表を元に、データベ ースの表を元にピボットテーブルを作成する方法を学びます。リレ ーションシップの基本とピボットテーブルの活用方法を学びます。	1.0				
			(3) 演習 本日の講座内容に沿った問題を解き、ピボットテーブルを業務で 活用できるよう演習を行います。	1.0				
	合計時間			6.0時間				

カリキュラム作成のポイント
ピボットテーブルの基本から複数のデータベースを利用した分析まで、大量のデータを効率的に多角的、視覚的に分析するための知識が学べるカリキュラムとしました。 演習問題を用意し、講座内で学習した内容を復習し、理解を深めることで自社で即実践できるカリキュラムとしました。